



## 埼玉県支部

### 関東甲信越ブロック埼玉県支部の活動報告

日本プライマリ・ケア連合学会 埼玉県支部  
石田岳史

埼玉県支部では例年 11 月に埼玉プライマリ・ケア連合研究会（兼総会）を開催してきました。2023 年度は 11 月 17 日（金曜日）にハイブリッド形式（配信会場：大宮ソニックシティ 603 会議室）で開催します。メインテーマを“ポストコロナにおける地域包括ケア”とし、3つの教育講演と特別講演でプログラムを構成しました。

教育講演Ⅰは「日本在宅医療連合学会地域フォーラムにおける Spart メンバーによるワークショップ開催報告」というタイトルで奏診療所 今永光彦先生から埼玉県のプライマリ・ケア連合学会の横の連携を利用した学会活動について報告していただきます。教育講演Ⅱは「医療的ケア児の歯科」というタイトルで、埼玉県歯科医師会地域保健担当理事 出浦恵子先生から小児の医科歯科連携の実際についてご紹介いただきます。教育講演Ⅲは「『ポリファーマシー対策』～益々必要となる医療連携～」という演題で、調剤薬局の視点からのポリファーマシー対策を埼玉県薬剤師会理事 吉川陽子先生にレクチャーしていただきます。

そして特別講演は「地域包括ケアシステムの親展と新たな多職種連携」というタイトルで地域包括ケア研究の第一人者である埼玉県立大学理事長 田中滋先生からこの分野の最新知見を発表していただきます。詳細は埼玉プライマリ・ケア連合研究会の HP (<http://saitama-pc.sakura.ne.jp>) に随時、最新情報を掲載していきますのでご覧ください。今後も埼玉県から情報発信していきますので、よろしくお願ひします。